

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

CI

(11)Publication number : 11-164214

(43)Date of publication of application : 18.06.1999

(51)Int.Cl.

H04N 5/44
// H04N 5/445

(21)Application number : 09-325793

(71)Applicant : SANYO ELECTRIC CO LTD

(22)Date of filing : 27.11.1997

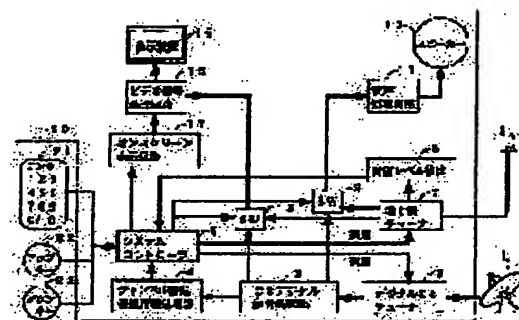
(72)Inventor : TSUNODA HIROSHI
WAKIZAKA MASAKO

(54) TELEVISION BROADCASTING RECEIVER

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To eliminate the operation of a mode switch key and to simplify the operation at the time of switching programs between a program of digital television broadcasting and a ground wave television broadcasting by controlling an inputting means which inputs a channel number and a switching device based on the channel number that is inputted by the inputting means.

SOLUTION: When the channel of a presented program is ground wave television broadcasting, it is discriminated whether or not an operated key is a channel down key 23. When a discrimination result is the key 23, it is further discriminated whether or not the channel of the presented program is the smallest channel number in a ground wave channel table. When it is not the smallest channel number, a ground wave tuner 7 is controlled and the next smallest channel program is tuned in to. In the case of the smallest channel number, switches 9 and 13 are switched to select an output of a digital CS tuner 2.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

02.02.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-164214

(43) 公開日 平成11年(1999) 6月18日

(51) Int.Cl.⁶

H 0 4 N 5/44
// H 0 4 N 5/445

識別記号

F I

H 0 4 N 5/44
5/445

H
Z

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願平9-325793

(22) 出願日 平成9年(1997)11月27日

(71) 出願人 000001889

三洋電機株式会社

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号

(72) 発明者 角田 浩

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 三
洋電機株式会社内

(72) 発明者 脇坂 雅子

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 三
洋電機株式会社内

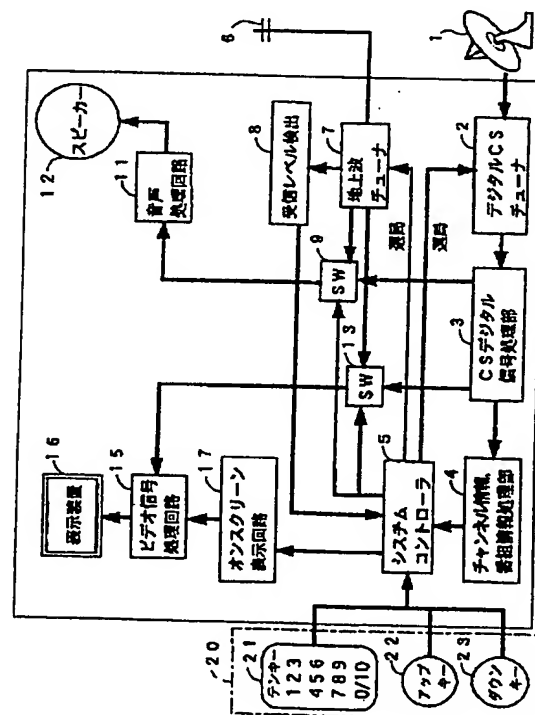
(74) 代理人 弁理士 香山 秀幸

(54) 【発明の名称】 テレビ放送受信機

(57) 【要約】

【課題】 この発明は、ディジタルテレビ放送の番組と地上波テレビ放送の番組との間で、番組を切り換える場合に、モード切り換えキーを操作する必要がなくなるテレビ放送受信機を提供することを目的とする。

【解決手段】 ディジタルテレビ放送用チューナと、地上波テレビ放送用チューナと、両チューナの出力のうちのいずれかを選択するための切り換え装置とを備えたテレビ放送受信機において、チャンネル番号を入力するための入力手段、ならびに入力手段によって入力されたチャンネル番号と上記両テーブルとに基づいて、上記切り換え装置を制御する手段を備えている。



ンネルの次に小さいチャンネル番号を選局するように地上波チューナ7が制御される(ステップ35)。

【0034】上記ステップ34において、現在提示されている番組のチャンネルが地上波チャンネルテーブル内のチャンネルのうちの最も小さいチャンネル番号である場合には、スイッチ9、13がデジタルCSチューナ2の出力、つまり、CSデジタル信号処理部から出力される音声信号および映像信号を選択するように切り換えられる(ステップ36)。また、デジタルチャンネルテーブル内の最も大きなチャンネル番号を選局するようにデジタルCSチューナ2が制御される(ステップ37)。

【0035】上記ステップ33において、操作されたキーがチャンネルダウンキー23ではないと判定された場合には、操作されたキーがチャンネルアップキー22であるか否かが判別される(ステップ38)。操作されたキーがチャンネルアップキー22である場合には、現在提示されている番組のチャンネルが地上波チャンネルテーブル内のチャンネルのうちの最も大きなチャンネル番号であるか否かが判別される(ステップ39)。現在提示されている番組のチャンネルが地上波チャンネルテーブル内のチャンネルのうちの最も大きなチャンネル番号でない場合には、地上波チャンネルテーブル内において現在提示している番組のチャンネルの次に大きいチャンネル番号を選局するように地上波チューナ7が制御される(ステップ40)。

【0036】上記ステップ39において、現在提示されている番組のチャンネルが地上波チャンネルテーブル内のチャンネルのうちの最も大きなチャンネル番号である場合には、スイッチ9、13がデジタルCSチューナ2の出力、つまり、CSデジタル信号処理部から出力される音声信号および映像信号を選択するように切り換えられる(ステップ41)。また、デジタルチャンネルテーブル内の最も小さなチャンネル番号を選局するようにデジタルCSチューナ2が制御される(ステップ42)。

【0037】上記ステップ32において、現在提示されている番組のチャンネルがデジタルテレビ放送に対するものである場合には、操作されたキーがチャンネルダウンキー23であるか否かが判別される(ステップ43)。

【0038】操作されたキーがチャンネルダウンキー23である場合には、現在提示されている番組のチャンネルがデジタルチャンネルテーブル内のチャンネルのうちの最も小さいチャンネル番号であるか否かが判別される(ステップ44)。現在提示されている番組のチャンネルがデジタルチャンネルテーブル内のチャンネルのうちの最も小さいチャンネル番号でない場合には、デジタルチャンネルテーブル内において現在提示している番組のチャンネルの次に小さいチャンネル番号を選局するようにデジタルCSチューナ2が制御される(ステップ45)。

【0039】上記ステップ44において、現在提示されている番組のチャンネルがデジタルチャンネルテーブル内のチャンネルのうちの最も小さいチャンネル番号である場合には、スイッチ9、13が地上波チューナ7の出力、つまり、地上波チューナ7から出力される音声信号および映像信号を選択するように切り換えられる(ステップ46)。また、地上波チャンネルテーブル内の最も大きなチャンネル番号を選局するように地上波チューナ7が制御される(ステップ47)。

【0040】上記ステップ43において、操作されたキーがチャンネルダウンキー23ではないと判定された場合には、操作されたキーがチャンネルアップキー22であるか否かが判別される(ステップ48)。操作されたキーがチャンネルアップキー22である場合には、現在提示されている番組のチャンネルがデジタルチャンネルテーブル内のチャンネルのうちの最も大きなチャンネル番号であるか否かが判別される(ステップ49)。

【0041】現在提示されている番組のチャンネルがデジタルチャンネルテーブル内のチャンネルのうちの最も大きなチャンネル番号でない場合には、デジタルチャンネルテーブル内において現在提示している番組のチャンネルの次に大きいチャンネル番号を選局するようにデジタルCSチューナ2が制御される(ステップ50)。

【0042】上記ステップ49において、現在提示されている番組のチャンネルがデジタルチャンネルテーブル内のチャンネルのうちの最も大きなチャンネル番号である場合には、スイッチ9、13が地上波チューナ7の出力、つまり、地上波チューナ7から出力される音声信号および映像信号を選択するように切り換えられる(ステップ51)。また、地上波チャンネルテーブル内の最も小さなチャンネル番号を選局するように地上波チューナ7が制御される(ステップ52)。

【0043】

【発明の効果】この発明によれば、デジタルテレビ放送の番組と地上波テレビ放送の番組との間で、番組を切り換える場合に、モード切り換えキーを操作する必要がなくなるようになる。

【図面の簡単な説明】

【図1】デジタル衛星テレビ放送および地上波テレビ放送の両方を受信できる機能を備えたテレビ放送受信機の構成を示すブロック図である。

【図2】地上波チャンネルテーブルの例を示す模式図である。

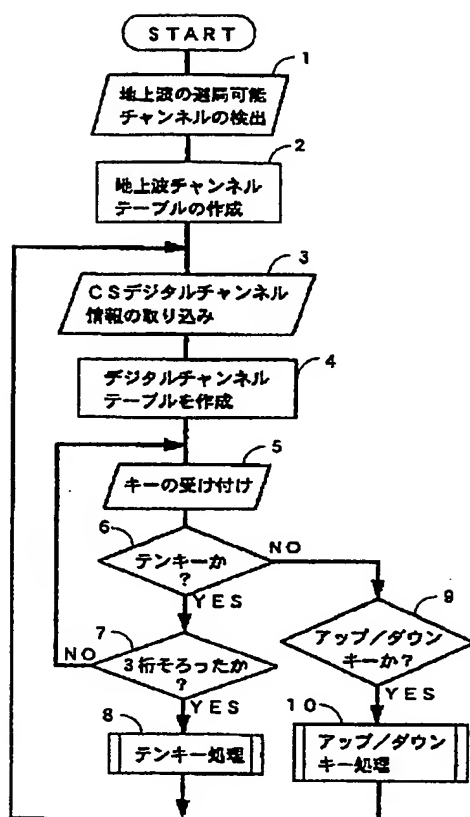
【図3】デジタルチャンネルテーブルの例を示す模式図である。

【図4】選局およびスイッチ9、13の切り換え制御の処理手順を示すフローチャートである。

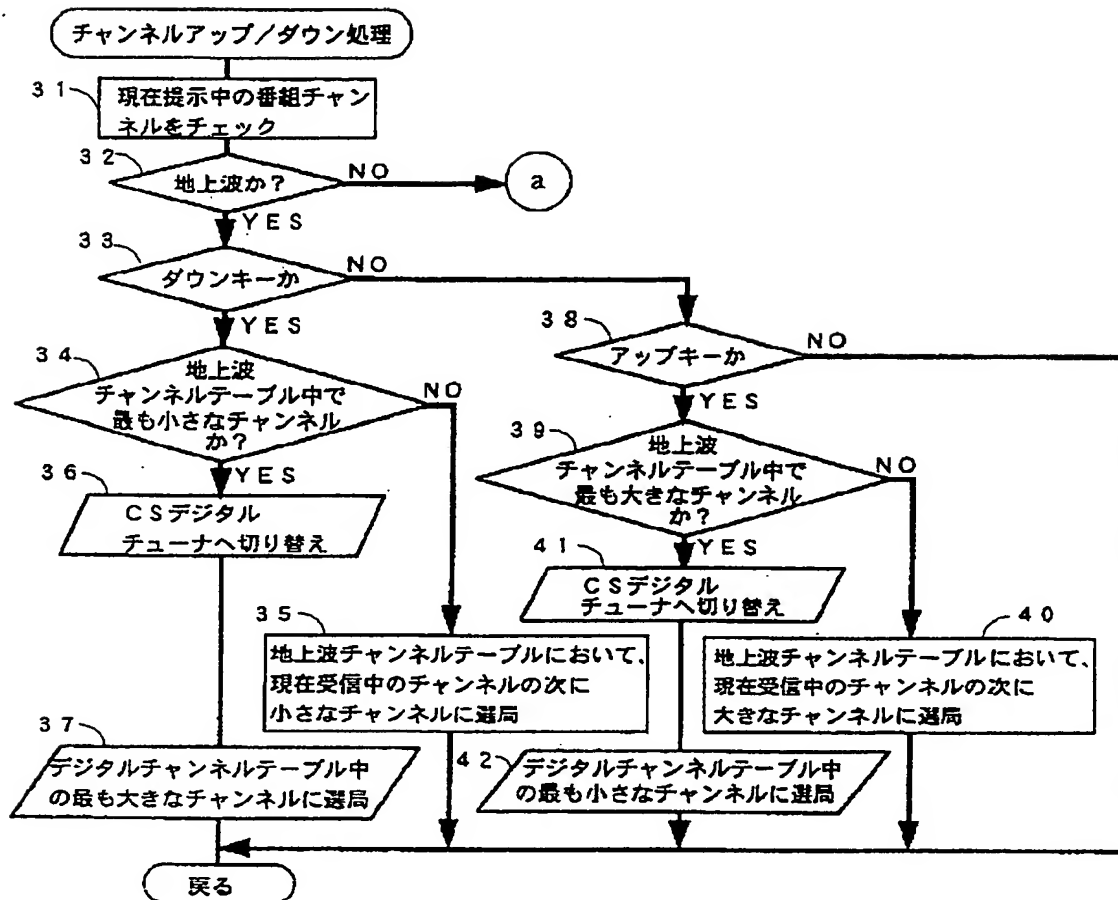
【図5】図4のステップ8のテンキー処理手順を示すフローチャートである。

【図6】図4のステップ10のチャンネルアップ/ダウ

【図4】



【図6】



【図7】

